

令和5年度第3回 岡谷市商業活性化会議

岡谷市商業活性化計画の進捗状況等について

令和5年10月

岡谷市役所産業振興部商業観光課

岡谷商工会議所

岡谷市商業連合会

岡谷TMO

目次

○岡谷市商業活性化計画の体系図

1. 令和5年度の事業について

【1】岡谷市

- ① 商業等振興補助金「中小小売店舗活性化事業補助金」
- ② 商業のしおりの発行
- ③ オカヤペイ普及拡大事業
- ④ インスタグラムを活用した商店魅力発信事業
- ⑤ 創業スクール
- ⑥ 市内店舗／商業会等との定期的な意見交換
- ⑦ 商店近代化資金
- ⑧ 空き店舗情報発信強化事業
- ⑨ 「岡谷へ行こう」関係人口等創出・拡大事業
- ⑩ 岡谷市中小企業融資制度
- ⑪ テクノプラザおかや コワーキングスペース
- ⑫ おかやシェアオフィス
- ⑬ 岡谷シルク商品開発促進事業
- ⑭ 岡谷TMO商業活性化事業補助金

【2】岡谷商工会議所

- ⑮ Okaya Pay事業の推進（継続）
- ⑯ 大型店との連携による商業振興事業（継続）
- ⑰ 地域資源活用推進事業（拡充）
- ⑱ 新事業創出等支援事業
- ⑲ プロスポーツチーム連携による地域振興の推進（新規）

【3】岡谷TMO

- ⑳ 中心市街地の情報把握と活用（継続）
- ㉑ まちづくり人材の育成（新規）
- ㉒ 賑わい拠点の立ち上げ（新規）
- ㉓ 道路・公園等の公共空間の有効活用（継続）
- ㉔ 情報発信の強化（拡充）
- ㉕ 中心市街地イベントの実施支援（継続）
- ㉖ 商業活性化補助金の交付（継続）

【4】岡谷市商業連合会

- ㉗ 国や県、支援機関が提供する支援策を活用した事業

2. シルキーバス利用促進事業

3. 新型コロナ及び物価高騰等関連支援事業について

- (1) 生活応援事業
- (2) 長野県実施事業

○岡谷市商業活性化計画の体系図

予算対応事業

マンパワー事業

『人が集い、暮らしに彩りと潤いがあふれ、「楽しい」があるまち』

基本目標（計画最終年度の2023年度）

- ① 岡谷市内事業所数…1,000店
- ② 岡谷市内の年間販売額（合計）…1,499億円
- ③ 市民満足度（市の施策に対する満足度）…35%以上

基本戦略1 商店街魅力向上戦略

【重点施策】

- 1 商店街のあり方（消費者の商店街（買物）に求める価値の多様化への対応）
- 2 商業の魅力向上に向けた設備投資支援
- 3 新規創業支援
- 4 店主の事業承継支援に向けた取組み
- 5 空き店舗対策のあり方検討
- 6 市内店舗等の知名度向上に向けた情報発信の推進

基本戦略2 消費者満足度向上戦略

【重点施策】

- 1 商店街のあり方（消費者の商店街（買物）に求める価値の多様化への対応）
- 6 市内店舗等の知名度向上に向けた情報発信の推進
- 7 市外からの顧客獲得に向けた取組み

基本戦略3 商業基盤整備戦略

【重点施策】

- 8 商業活性化に向けた関係者間連携の促進に向けた取組み／市内商業者の積極的な事業活動等への参画に向けた取組み／商業振興に繋がるイベント推進に向けた取組み
- 9 市内商業関連組織のあり方についての検討

コロナ・物価高騰等
対策事業

中小小売店舗活性化事業補助金
特別経営安定資金
おかやグリーン成長対策資金
原油価格・物価高騰等対策特別資金

商業観光課をはじめとする支援機関の支援機能の充実と連携の強化

1. 令和5年度の事業について

基本戦略1 商店街魅力向上戦略

重点施策	1.商店街のあり方 (消費者の商店街に求める価値の多様化への対応)	2.商業の魅力向上に向けた設備投資支援	3.新規創業支援	4.店主の事業承継支援に向けた取り組み	5.空き店舗対策のあり方検討	6.市内店舗等の知名度向上に向けた情報発信の推進
重要度/優先度	A / B	A / A	B / A	B / B	B / A	B / A
主な取組み (岡谷市)	○シルキーバス利用促進事業	③オカヤペイ普及拡大事業	①商業等振興補助金「中小小売店舗活性化事業補助金」 ②商業のしおりの発行 ⑤創業スクール ⑪テクノプラザおかや コワーキングスペース ⑫おかやシェアオフィス	②商業のしおりの発行 ⑥市内店舗/商業会等との定期的な意見交換 ⑩岡谷市中小企業融資制度	⑦商店近代化資金 ①商業等振興補助金「中小小売店舗活性化事業補助金」 ⑧空き店舗情報発信強化事業	④Instagramを活用した商店街魅力発信事業 ⑨「岡谷へ行こう」関係人口等創出・拡大事業
岡谷商工会議所	⑯大型店との連携による商業振興事業 ⑰地域資源活用推進事業 ○移住促進支援事業	⑮Okaya Pay事業の推進	⑱新事業創出等支援事業			
岡谷TMO	⑲道路・公園等の公共空間の有効活用				⑳中心市街地の情報把握と活用 ㉑賑わい拠点の立ち上げ	㉒情報発信の強化
岡谷市商業連合会						○情報発信事業

1. 令和5年度の事業について

基本戦略2 消費者満足度向上戦略

重点施策	1.商店街のあり方 (消費者の商店街に 求める価値の多様化 への対応)	6.市内店舗等の知 名度向上に向けた情 報発信の推進	7.市外からの顧客獲 得に向けた取組み
重要度/優先度	B / B	A / A	B / B
主な取組み (岡谷市)	○市民アンケート調査の実施	④インスタグラムを活用した商 店魅力発信事業 ⑨「岡谷へ行く」関係人口 等創出・拡大事業	④インスタグラムを活用した商 店魅力発信事業 ⑨「岡谷へ行く」関係人口 等創出・拡大事業 ⑬岡谷シルク商品開発支援 事業
岡谷商工会議所	⑯大型店との連携による商業 振興事業 ⑰地域資源活用推進事業		⑯大型店との連携による商業 振興事業 ⑲プロスポーツチーム連携に よる地域振興の推進
岡谷TMO	⑳まちづくり人材の育成 ㉑道路・公園等の公共空間の 有効活用	㉒情報発信の強化	
岡谷市商業 連合会		○情報発信事業	

基本戦略3 商業基盤整備戦略

重点施策	8.商業活性化に向けた 関係者間の連携に向け た取組み等	9.市内商業関連組織 のあり方についての検 討
重要度/優先度	B / B	C / C
主な取組み (岡谷市)	⑭岡谷TMO商業活性化事業 補助金	⑥市内店舗/商業会等との定 期的な意見交換
岡谷商工会議所	○岡谷市商業連合会 販売促進 事業等の支援 ⑯大型店との連携による商業振 興事業	
岡谷TMO	⑳中心市街地イベントの実施支 援 ㉑商業活性化補助金の交付	
岡谷市商業 連合会	○商業会等に加盟する店舗を対 象とした販売促進事業 ㉒国や県、支援機関が提供する 支援策を活用した事業	

その他、市では以下の支援事業も実施。

・岡谷商業連合会補助金 ・駐車場運営補助金 ・岡谷TMO運営事業負担金 ・岡谷商工会議所補助金

【1】 岡谷市

【 基本戦略1 重点施策3(重要度:B・優先度A)・重点施策5(重要度:B・優先度A) 】

①商業等振興補助金「中小小売店舗活性化事業補助金」

本年度は、下記のとおり事業を実施しています。

	補助対象等	補助率・限度額等
改修に要する経費	(1)飲食店が新規創業する場合、改修等に要する経費(改修費50万円以上の場合) 改修費のうち50万円を超える部分を補助対象とする。	補助率 2分の1以内 限度額 60万円
	(2)空き店舗の改修等に要する経費(改修費50万円以上の場合) 改修費のうち50万円を超える部分を補助対象とする。	補助率 2分の1以内 限度額 50万円
	(3)既存店舗(現に営業している店舗)の改修等に要する経費(改修費100万円以上の場合) 改修費のうち100万円を超える部分を補助対象とする。	補助率 2分の1以内 限度額 50万円
賃借料	新規開店した日の属する月より2年間の賃借料 ※改修費補助と併用可(賃借料には、敷金・礼金・共益費は含まない。)	補助率 3分の1以内 限度額 1年度 25万円(1事業者50万円) (改修費補助と併用可)

●4年間の補助実績

	新規改修	既存改修	賃借料1年目	賃借料2年目	個店診断	計(新規創業件数は実数)
令和2年度	9	4	13	6	0	32(うち新規創業件数:14)
令和3年度	14	4	16	14	0	47(うち新規創業件数:14)
令和4年度	4	1	8	24	0	37(うち新規創業件数:9)
令和5年度(9月末時点)	1	3	1	20	0	25(うち新規創業件数:2)

②商業のしおりの発行

事業者のほか、創業者や市内に出店を考えている方に対して、利用することができる補助制度や事業承継に関する情報など各種支援メニューを掲載した令和5年度版『商業のしおり』を作成しました(令和2年度~)。

個店経営者向けの「創業」「事業継続」「事業発展」の支援メニューと、中小企業向けの金融制度や、福利厚生事業、商業会向けの支援など6項目に分け、それぞれのビジネスステージに合わせた支援内容を紹介しています。

令和5年度も引き続き、お店の魅力をPRするツールであるインスタグラム、FMラジオ出演によるPR等を紹介しています。市だけでなく、県や岡谷商工会議所の支援内容等についても記載しています。

令和5年度 岡谷市商業のしおり



岡谷市産業振興部 商業観光課
〒394-8510
岡谷市幸町8-1 岡谷市役所4階
TEL 0266-29-4811 / FAX 0266-29-6448
E-mail: i | shocm@city.okaya.lg.jp

商業支援メニューのご紹介

- はじめに……………P. 1
- 個店の経営をされる方向が**
- 創業支援……………P. 2
創業に必要な知識を学ぶ、創業について相談したい、空き店舗を探す、補助金を活用したい等
- 事業継続の支援……………P. 7
経営について相談したい、知識を身につけたい、事業資金の融資について等
- 事業発展の支援……………P. 11
お店の経営について専門家に相談したい、事業承継について相談したい等
- 経営面の支援……………P. 14
中小企業金融制度
- その他の支援……………P. 21
(一財)諏訪湖勤労者福祉サービスセンター入会のご案内
- 商業会向け支援……………P. 22
商業会で駐車場を建設したい、商店街でお祭りや売り出しイベントを行いたい等
- 【参考】岡谷市商業活性化計画(抜粋)……………P. 24
- (1) 岡谷市内の商業会分布図
- (2) 事業者数、従業員数、年間販売額
- (3) 大規模小売店舗の状況
- (4) 商圏人口
- (5) 商業振興における岡谷市内での近年の主な取組み
- (6) 消費者の動向
- (7) 岡谷市商業活性化計画の体系図
- ※岡谷市商業活性化計画は、岡谷市のHPに掲載しています。
- 岡谷版地域電子マネー「Okaya Pay」……………P. 31

③オカヤペイ普及拡大事業

令和2年4月からサービスを開始。

- ・商工会議所では、広告宣伝活動のほか、iPad購入費補助(1台に限る)を実施
- ・総務省のマイナポイント事業に登録
- ・市においても、オカヤペイの普及に向けて、行政ポイントを発行（**25種類**）



担当課等	ポイント付与の内容	担当課等	ポイント付与の内容
医療保険課	特定健診受診者	介護福祉課	介護予防講演会参加者
	人間ドック受診者		生きがいデイサービス参加者
	運動療法講座受講者		〃 新規参加登録者
健康推進課	後期高齢者健診受診者		新規グループ活動参加者
	後期高齢者人間ドック受診		新規グループ活動新規参加登録者
	各種がん検診受診者		高齢者クラブ新規参加者登録者
	各種健康講演会参加者	子ども課	出産おめでとう
	ゲートキーパー養成講座受講者	環境課	こどもエコクラブ参加者
	基本健康診査受診者		一斉気温測定参加者
	禁煙外来受診者		地球温暖化防止川柳入賞者
	健康診査受診者	商業観光課	シルキーバス回数券購入者（おでかけパスを除く）
	パパママ教室参加者	こどものくに	来館者
離乳食教室参加者			

- ・現在の加盟店舗数 : 83店舗
- ・発行枚数（累計） : 23,524枚
- ・決済関係（R5年度9月末） : チャージ額 42,220千円、 利用額 47,620千円

【 基本戦略1 重点施策6(重要度:B・優先度:A) 】

【 基本戦略2 重点施策6(重要度:A・優先度:A) 重点施策7(重要度:B・優先度:B) 】

④Instagramを活用した商店魅力発信事業

令和2年8月1日からアカウント「enjoy_okaya」を開設し、市内店舗等の知名度向上と誘客促進につなげることを目的に、Instagramを活用した市内店舗情報（店舗外観や商品・サービス内容）の発信を行っています。

開設から3年が経過し、現在フォロワー数は**1,233**です。概ね月2～3回のペースで情報を投稿しており、岡谷のお店紹介や各種イベント、事業の紹介などを公開しています。



⑤創業スクール

岡谷・諏訪・茅野・下諏訪の3市1町の自治体・商工会議所が連携して、諏訪地域で起業・創業をするために必要な実践的基礎知識を学ぶことができるスクールが開講されています。創業前の心構え、ビジネスプラン作成、経営の分析手法など起業・創業に関する充実のカリキュラムです。(今年度は定員に達したため受付終了。)

【募集対象】

- ▶ 起業を考えている方
- ▶ 起業に不安をお持ちの方
- ▶ ビジネスプラン作成を学びたい方
- ▶ 仲間と出会いたい方

特定創業支援等事業

・国から認定を受けた創業支援等事業計画に基づき、右表の★印のあるカリキュラムをすべて受講し、かつ全体の70%以上出席した受講者は、各種支援施策が適用されます。(株式会社設立登記時の登録免許税の軽減 等)

※岡谷市の補助制度

- ・広告宣伝支援 (補助率1/2以内、限度額30万円)
ホームページやパンフレット作成等、広告宣伝に係る経費
- ・備品等購入支援 (補助率1/2以内、限度額20万円)
備品、機械装置・器具、事務機器等の購入に係る経費

【令和5年度実績】

参加者数 30名 (うち岡谷市からの参加者 9名)

●9月22日(金)18:00~20:00 創業体験セミナー(先着起業家から直接話が聞ける・創業スクール参加の前に)の詳細は表面をご覧ください。

カリキュラム		登壇者が1時間ございます		
日 程	テーマ	講 座 内 容	時 間	
1	9/30 [±] 9:00~17:00	創業スクール概要・カリキュラム説明・特定創業支援の説明と特典	1.0h	★全般
		セミナーの到達点・創業前の心構え	1.0h	
		創業って何だろう	1.0h	
		創業する際の手続き(ルール・支援施策・労働保険など)	2.0h	★経営 ★人材育成
		グループワーク 事業・会社を思い描く①	2.0h	
2	10/7 [±] 9:00~17:00	グループワーク 事業・会社を思い描く②・グループ発表	2.0h	
		SWOT分析のワーク①	1.0h	★経営
		SWOT分析のワーク②	2.0h	
		販売促進・業務効率化・パソコン会計・e-taxなど	2.0h	★販路開拓
3	10/28 [±] 9:00~17:00	事業の階層・4P分析・PDCAサイクル	1.0h	★経営
		ビジネスモデルキャンパスのワーク	2.0h	★全般
		オープンウインドウ[マンガラット]を使ったワーク	2.0h	★全般
		記帳、決算、納税	2.0h	★財務
4	11/11 [±] 9:00~17:00	会社と法律	1.0h	★経営
		資金繰りとワーク(お金のやりくり)	2.0h	★財務
		制度資金とその仕組み	0.5h	★財務
		信用情報機関について	0.5h	★財務
		金融機関について	2.0h	
		創業計画の狙い	1.0h	★全般
5	11/25 [±] 9:00~17:00	創業計画を作成する①	7.0h	★全般
6	12/2 [±] 9:00~17:00	創業計画を作成する②	2.5h	★全般
		発表と講評	4.5h	★全般

【基本戦略1 重点施策4（重要度：B・優先度：B）】

【基本戦略3 重点施策9（重要度：C・優先度：C）】

⑥市内店舗/商業会等との定期的な意見交換

現在、定期的な店舗訪問等を通じて、経営状況の把握や相談対応に努めているところですが、経営者の高齢化が進んでいる中、岡谷市で長年愛されてきた店舗がなるべく途絶えることがないように、引き続き、きめ細やかに対応していきます。

また、新型コロナウイルスや物価高騰等の影響等による経営状況についても、定期的に調査をさせていただき、その結果を施策に反映するよう努めております。

- ◆ 新型コロナウイルス・物価高騰等関連継続聞き取り調査
聞き取り先：市内小売業、飲食業、アミューズメント施設等
頻度：1～2月に1回
調査方法：電話、訪問
調査項目：①売り上げ状況、②資金繰りの状況、③今後の見通し、④雇用状況、⑤新規採用状況、⑥国、県、市への要望事項

- ◆ 要望書関係
・岡谷商工会議所（10/12）

その他、岡谷商工会議所、商業会、飲食組合とは随時情報交換、情報提供している。



⑦ 商店近代化資金

岡谷市制度資金は、中小企業の皆さまが事業に必要な資金を適正・円滑調達し、商工業の振興と健全な発展をしていただくため、市が金融機関に対して資金を預託し、金融機関を通じて低利な融資を行う制度ですが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、別の融資制度が出来たため利用者は現在ありません。

⑧ 空き店舗情報発信強化事業

空き店舗の活用と新規創業を促進するため、不動産業者、商工会議所と連携を深める中で、空き店舗に関する情報を積極的に発信するとともに、新規創業希望者と空き店舗のマッチングを推進しています。

- ・令和元年度成約実績・・・3件
- ・令和2年度成約実績・・・5件
- ・令和3年度成約実績・・・2件
- ・令和4年度成約実績・・・0件
- ・令和5年度成約実績・・・1件（9月末時点）



【 基本戦略1 重点施策6(重要度:B・優先度:A) 】

【 基本戦略2 重点施策6(重要度:A・優先度:A) 】 【 基本戦略2 重点施策7(重要度:B・優先度:B) 】

⑨「岡谷へ行こう」関係人口等創出・拡大事業

令和3年10月に岡谷駅構内（びゅうぷらざ跡地）に観光案内所を新設し、観光案内をはじめ、e-バイクのレンタルサイクル事業を行い、本市の魅力を幅広くPRしています。

令和5年度は、3年目となる観光案内所の機能拡充及びワーケーション・サイクリング事業を強化するとともに、インバウンドの受け入れに対応していきます。また、関係各課と連携し、都市部の企業等へのPRを行い、ワーケーションを通じた関係人口等の創出及び企業誘致に努めていきます。

①観光案内所利用者

6,647人(4/1~9/30)

②ワーケーション実績

企業		個人事業主		学生		合計
4件	東京都 長野県	4件	東京都 埼玉県 宮城県	4件	東京都 愛知県	12件

②サイクルツーリズム実績

実施日	ツアー名	参加者内訳
5月28日	岡谷の麺職人	下諏訪町4、辰野町3、岡谷市1
7月22日	諏訪湖スイーツツアー	岐阜県3、辰野町1、岡谷市4



観光案内



ワーケーション(ポケットWi-Fiの貸出し有)



e-バイクのレンタル(10台)



サイクルツーリズム

⑩岡谷市中小企業融資制度

岡谷市制度資金は、中小企業の皆さまが事業に必要な資金を適正・円滑調達し、商工業の振興と健全な発展をしていただくため、市が金融機関に対して資金を預託し、金融機関を通じて低利な融資を行う制度です。

原則として長野県信用保証協会の保証付き融資となっており、この際、事業者が保証協会に支払う保証料は、一部資金を除き、融資実行時に市で一部または全額を負担しています。

○特別経営安定資金（コロナ対策資金）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者の中で、以下のいずれかに該当するもの。

令和5年度9月末現在実績12件（うち商業関係6件）。

①最近3ヶ月間の売上高が、過去3年間のいずれかの同期と比較して20%以上減少しているもの。

②借換については、①若しくは最近3ヶ月間の売上高が借換える資金の借入同期に比べて20%以上減少している方

※①、②のいずれかに該当し、かつ経営に著しい支障を生じているもの。

	貸付利率・貸付期間等
資金用途／限度額	運転・借換資金／1,500万円
貸付利率	年利0.8%
保証料	全額補助(市)
貸付期間／返済方法	7年以内(据置1年以内含)／月賦返済

○おかやグリーン成長対策資金

環境に配慮し、設備の設置又は改善したい、またはグリーンイノベーション市場へ参入したい中小企業者のなかで以下のいずれかに該当するもの。

令和5年度9月末現在実績2件（うち商業関係1件）。

- ①地球温暖化対策のための、太陽光発電装置等の自然エネルギー利用設備や省エネルギー設備を設置又は改善を要するもの。
- ②事業所の節電及び省エネルギー対策のための設備の設置、改善及び修理に要するもの。
- ③グリーンイノベーション市場等の環境分野に新たに参加するために必要な施設・設備及び研究・開発に要するもので、参入事業計画が立てられる事業内容であるもの。
- ④その他、環境への負担が少ないと認められる設備及び環境保全に資する技術の研究・開発によるもの。

	貸付利率・貸付期間等
資金用途／限度額	運転・設備資金／5,000万円
貸付利率	年利0.8%
保証料	全額補助(市)
貸付期間／返済方法	設備：10年以内(据置1年以内含)／月賦返済 運転：7年以内(据置1年以内含)／月賦返済

○原油価格・物価高騰等対策特別資金

原油価格・物価高騰等の影響を受け、企業収益が減少している中小企業者のなかで、以下のいずれかに該当するもの

令和5年度9月末現在実績4件（うち商業関係1件）。

- ①最近3ヶ月の売上総利益率が過去3年間のうち、いずれか同期のいずれか同期の売上総利益率と比較して5%以上減少
- ②最近1ヶ月の売上総利益率が前年同期の売上総利益率と比較して5%以上減少し、かつ、その後2ヶ月間の見込みを含む3ヶ月間の売上総利益率が前年同期の売上総利益率と比較し5%以上減少
- ③セーフティネット5号を利用するものの中で、市長が認めたもの

	貸付利率・貸付期間等
資金用途／限度額	運転資金／2,000万円
貸付利率	年利0.8%
保証料	全額補助(市)
貸付期間／返済方法	5年以内(据置1年以内含)／月賦返済

⑪ テクノプラザおかや コワーキングスペース

令和3年6月4日、テクノプラザ内に coworking space がオープンしました。
リモートワークやワーケーション、ソーシャルビジネスや多様な働き方に対応し、利用の促進に関する事業などを通じ、企業誘致や関係人口の創出を推進します。

市内で創業を希望する方向けの支援も検討しています。

○ コワーキングスペース利用実績

	岡谷市内	諏訪地域内 (岡谷市以外)	長野県内	長野県外	その他 (団体利用)	合計
令和4年度	188	65	92	154	100	599
令和5年度 (9月末)	103	32	57	88	120	400

○ 利用目的内訳 (複数回答有)

	リモートワーク	WEB会議	商談	創業準備	その他
令和4年度	354	74	27	42	168
令和5年度 (9月末)	234	50	4	3	137



定員
1階:20名
2階:10名

料金(1人)		営業時間	
1時間以内	100円	平日	8:30~21:30
1時間超~ 6時間以内	500円	土日	8:30~17:30
6時間超	1,000円	休館日	祝日及び 年末年始(12/28-1/3)

(利用可能な設備等)

・無料Wi-Fi ・プリンター ・シュレッダー ・プロジェクター
・スクリーン ・ホワイトボード ・空気清浄機 ほか

⑫おかやシェアオフィス

令和5年1月末日、イルプラザアミューズメント施設2階におかやシェアオフィスが完成、令和5年4月より運用開始となりました。

近年の多様な働き方に対応し、首都圏等に拠点を置く企業のサテライトオフィスとして、若者の地方回帰の受け皿となるべく、創業支援を充実させ、新たに事業を始めるスタートアップの場所として、利用促進に関する事業などを通じ、企業誘致や関係人口の創出を推進します。

○利用実績

部屋	個別ブースA	個別ブースB	オフィス1	オフィス2	オフィス3
令和5年度 (9月末)	4	2	0	0	0

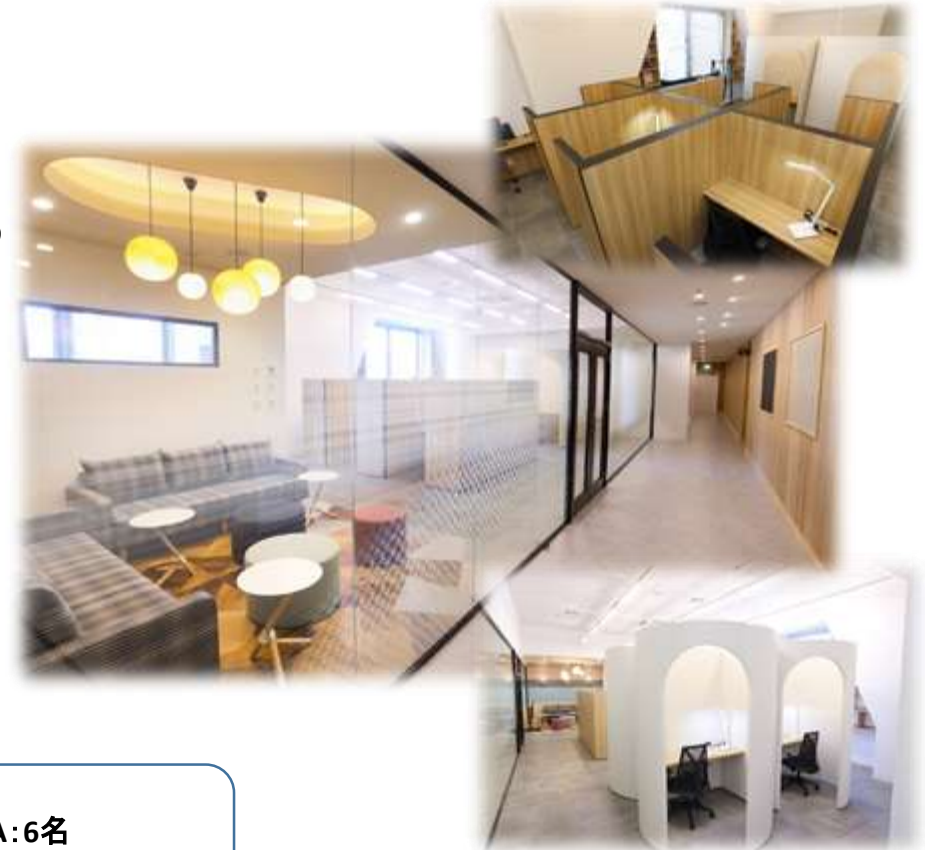
【参考】使用料等

部屋	面積(m ²)	月額使用料① (円)	月額使用料② (円)	営業時間	
				平日	土日
個別ブースA	1.68	10,000	5,000	8:30~21:30	祝日及び 年末年始 (12/29-1/3)
個別ブースB	2.18	13,000	7,000	8:30~17:30	
オフィス1	10.2	63,000	32,000	休館日	
オフィス2	10.4	65,000	33,000		
オフィス3	9.2	57,000	29,000		

定員
 個別ブースA:6名
 個別ブースB:4名
 オフィス1~3:各室3名程度

(利用可能な設備等)WEB会議対応モニター

- ・無料Wi-Fi ・複合機 ・(可動式有)
- ・スマートロック ・ポスト、宅配ボックス ・テクノプラザ連絡用PC ほか



⑬岡谷シルク商品開発促進事業

岡谷シルクの普及促進に向けて、岡谷シルクブランド協議会で認定する岡谷シルク製品アイテムを増やし、岡谷市＝シルクのイメージPRにつなげていくため、岡谷シルクを使った新商品の開発及びデザイン費などの経費に対して、その一部を補助するものです。また、岡谷シルクの認定商品が増えることで、来訪者へシルクの魅力を知っていただくきっかけとなるため、シルク関連の観光土産品としての販売も目指していきます。



(令和5年度9月末時点：0件)

概要：国内事業者等が岡谷シルク製品の認定を目指し、新商品の開発及びデザイン費などの製作に係る経費の一部を補助する。

対象経費：原材料費、製品の附属材料費、外注加工費、委託費など

補助額：事業費の1/2 ※上限10万円



○岡谷シルクブランドに認証・登録された件数（参考）

	プラチナシルク	マルベリーグリーン	スワコブルー	アザレアレッド	合計
登録件数 (R5年度登録件数)	5件 (0件)	29件 (22件)	21件 (4件)	6件 (3件)	61件 (29件)

⑭岡谷TMO商業活性化事業補助金

岡谷商工会議所において、下記事業について支援をしている。

【岡谷TMO商業活性化事業補助金の対象となる事業費】

商業会、商業連合会、飲食組合など商業者が共同で実施し、以下に該当する事業で、事業費が10万円以上（会議費、飲食代を除く。）のものを対象とする。補助率は事業費の2分の1以内。

※以下に記す（連携）とは、大型店と商業会等又は2団体以上の商業会等が連携して行う事業を指す。

1. 販売促進活動事業(連携)	限度額 34万円の範囲内で補助
" (単独)	" 30万円 "
2. 施設整備事業	" 32万円 "
3. 商業セミナー・活性化研究事業	" 9万円 "
4. 商店街環境整備の調査研究事業	" 10万円 "
5. 情報収集事業	" 9万円 "
6. 商店街等装飾事業(連携)	" 34万円 "
" (単独)	" 30万円 "
7. 店舗等知名度向上事業	" 50万円 "
8. 安全安心お買い物等環境整備事業	" 15万円 "
9. まちなか活性化推進本部長の認めた事業	" 32万円 "

○現在までの主な交付実績

- ・いとまち商業会（きつね祭）、童画館通り商業会（きつね祭）、
- イルフプラザ店舗会（イルフプラザ誕生祭、イルフの日、イルフプラザ夏祭り）・・・販売促進活動事業

【2】岡谷商工会議所

【基本戦略1 重点施策2(重要度:A・優先度:A)】

⑮ Okaya Pay事業の推進

地域電子マネーとポイントによる地域内での経済循環サイクルを構築して、商業振興の取り組みを実施した。

1. 利用状況

(R5年度9月末時点の実績)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
電子マネー発行額	1246万円	9530万円	1億2744万円	4222万円
電子マネー利用額	734万円	9324万円	1億290万円	4762万円
ポイント発行額	569万Pt	2036万Pt	4989万Pt	215万Pt
ポイント利用額	198万Pt	1426万Pt	2674万Pt	985万Pt
発行カード枚数	4,218枚	8,244枚	10,354枚	708枚



(累計：23,524枚)

2. 導入店舗

83店舗（内訳：暮らし 24店舗、ファッション 6店舗、美容・健康 11店舗、フード 21店舗、グルメ 21店舗）

<取扱店拡充に向けた取り組み>

端末機(iPad)1台分の補助金、レシートプリンター・タブレット端末の無償貸出により、導入費が実質0円になる支援を4月1日より実施。

3. 利用促進に向けた取り組み

・マイナポイント事業

決済事業者の中で全国で唯一、商工会議所として本事業に参画。クレジットカードやスマホ決済などのキャッシュレス決済を利用したことがないが、マイナンバーカードを発行した方がマイナポイントの登録ができる受け皿になれるよう実施。マイナンバーカードの普及とOkaya Pay利用による市内商業の活性化に取り組んでいる。

※総務省マイナポイント決済事業者向け補助金を活用



<マイナポイント申込み及び利用状況(R4年9月末時点の累計)>

- ・施策① マイナポイント付与額 6,926,833円分 申込者数 3,030名
(対象となる推定チャージ額27,707,332円分)
- ・施策② マイナポイント付与額 21,832,500円分 申込者数 2,918名
- ・施策③ マイナポイント付与額 19,185,000円分 申込者数 2,628名

・ウェルワーク諏訪湖による利用促進事業

ウェルワーク諏訪湖会員向けにキャンペーンを実施。利用者数増と地域内の消費喚起を目指して実施。本取り組みは令和2年度より継続して実施。

令和5年度事業の実績

付与電子マネー総数：1,205,000円

付与ポイント総数：72,300 Pt

新規発行カード枚数：9枚(総申込者数130名)

4. その他

・長野県デジタル地域通貨導入効果分析研究会への参加

長野県産業政策課が主体となり、地域内経済循環を促進するための手段であるデジタル地域通貨について、県内において導入することの有効性や導入する場合の最適な地域単位（県単位・広域単位・市町村単位）、及び形態（クーポン・既存ペイ・独自ペイ等）について研究を行うことを目的とした研究会が設立。研究会メンバーとして単体の商工会議所としては県内で唯一、当所が参加している。

・視察、セミナー講師等による事例紹介

地域デジタル通貨のニーズが高まる中、全国でも導入が早かったOkaya Pay事業の視察や講師派遣等の依頼があり、先進事例として注目されている。

運営に必要な費用を補助金や負担金に頼らない自走できる体制や利用者の状況に合わせたサービス提供、資金決済法に対応した法令遵守を前提とした仕組みなどを他地域より評価いただいている。

尚、視察受入の際には実際にOkaya Payを利用いただくよう紹介することで、視察受け入れによる取扱店への波及効果を生む工夫も実施している。

令和5年度前期 視察等受け入れ件数 7件（R2 7件、R3 6件、R4 13件）

いちき串木野商工会議所（鹿児島県）、柳川おもてなしカード会（福岡県）、米子商工会議所（鳥取県）、大分銀行、大分県玖珠町、米沢市商店街連盟（山形県）、玖珠町商工会（大分県、講師派遣）

（10月以降に1団体の受け入れを予定）

⑩大型店との連携による商業振興事業

岡谷市の特徴として、まちの中心地に大型商業施設が存在していることが大きな強みとなっている。このような施設との連携を図り、商業振興の取り組みを実施。

1. まちなかマルシェ@レイクウォーク岡谷（令和5年5月）

- ・中部横断自動車道でつながる静岡県・山梨県の特産品フェア（8日(月)～9日(火)）
- ・岡谷市姉妹都市の特産品フェア（10日(水)～12日(金)）
- ・岡谷の美味しいものフェア（13日(土)～14日(日)）

※5月8日～12日の期間に2,000円以上の買い物をされた方を対象に、13・14日両日に使用できる100円割引券を数量限定で配布。



静岡県・山梨県の特産品フェア



姉妹都市の特産品フェア



岡谷の美味しいものフェア

⑰地域資源活用推進事業

1. 岡谷シルクブランド事業

岡谷市役所ブランド推進室と連携を図り、シルク製品のブランディングや販路開拓などの、地域団体商標の登録を目指して取り組みを実施した。

岡谷シルクに関連する**岡谷シルク認証審査ワーキンググループ**

岡谷シルクブランド認証基準に基づく審査を実施するワーキンググループの座長及び委員を当所職員が務め、審査を実施。31件の商品・サービスを認証した。

物販イベントへの出展

商品の販路開拓に向けた物販イベントに出展。

商品の販売に併せて岡谷市の紹介もすることで、来訪する観光客等を増やす取り組みも併せて実施した。

- ・6月10日(土) SHIDAマルシェ (静岡県焼津市)
- ・11月25日(土)、26日(日) 産業フェアしずおか2023出展予定 (静岡県静岡市) ※諏訪地方観光連盟と連携



認証された商品等を物販イベントにて販売

2. 岡谷味噌ブランド事業

市内味噌製造事業者のブランディングや販路開拓などの取り組みを実施。

ぼくもわたしも おかやっ子事業 みそ体験

岡谷市役所子ども課と連携を図り、市内保育園にて園児を対象とした味噌仕込み体験を実施。

味噌ができあがるまでの工程を知っていただくとともに、完成した味噌を食べることで食育につながることも目指している。

- ・令和5年度 7保育園にて実施（川岸、つるみね、夏明、東堀、西堀、神明、聖ヨゼフ）

岡谷味噌認定制度

岡谷市内の味噌製造事業者の味噌を使った商品や料理を提供している事業者を対象に、認定基準を満たした事業者を認定する制度。単発的なPRではなく、地域全体で岡谷味噌のブランド力を高めることを目的として実施している。

現在までに15事業所(市外2事業所含む)を認定して、岡谷味噌HPにて情報を掲載している。

首都圏での岡谷味噌PRイベント等の開催

岡谷味噌を広く知っていただくことを目的として実施。実施にあたり、首都圏在住の若者や都内で営業する飲食店と連携を図っている。

- ・岡谷の歴史を食す（4月30日(日)、9月17日(日)銀座NAGANO)
- ・味噌どころ信州、手作り岡谷味噌体験&移住・定住 PR イベント（8月6日(日)銀座NAGANO）
- ・47都道府県レストラン箕と環「岡谷発酵三味定食」提供（8月1日(火)～9月30日(土)）



認定事業者に贈呈する認定証



岡谷市を知らない、訪れたことがない方も来場

3. 観光資源を活用したイベントの実施

岡谷市内にある諏訪湖や鳥居平やまびこ公園、シルクファクトおかやなどの魅力ある観光資源を活用したイベント等を実施することで、地域内外から集客を図り、商業活性化に向けた取り組みを実施する。

おかやキッチンカーフェス in やまびこ公園（令和5年9月）

やまびこ公園内の催し物広場を会場として、市内外のキッチンカー延べ21店舗に出店いただき2日間開催。集客力を高めるため市内のフラダンスサークルと連携を図り、県内のフラダンスやウクレレの団体によるステージ発表も同時開催した。

天候にも恵まれたため、多くの方に来場いただいた。出店した店舗より今夏の出店で一番売り上げが良かった、ほぼすべての店舗が売り切れになるイベントは他にないという声もいただき、開催日限りではあるが賑わいづくりができ、また、やまびこ公園という魅力ある施設を知っていただく機会となった。



多くの来場者で賑わった公園内



フラダンスサークルのステージ発表

⑱新事業創出等支援事業

創業を希望する方を対象に個別及び集団での支援を実施。令和5年前期の支援状況は以下の通り。

1. 継続個別相談支援事業（諏訪地域広域専門指導員による全4回の個別創業支援）

6件

2. 創業者向け補助金申請や融資申込みに向けた事業計画書作成支援

1件

3. 諏訪地域創業スクール

9月30日(土)～12月2日(土)のうち6日間

4. その他

創業を希望する方に対して、随時、窓口にて支援を実施



⑱ プロスポーツチーム連携による地域振興の推進

長野県内を拠点として活動するプロスポーツチームは、地域に根差した活動をしており、また競技によっては会員事業所に社員として所属する選手もいる。そのため、各スポーツチームと連携を図り、地域振興に向けた取り組みを実施。

1. 松本山雅FCとの連携

山雅後援会岡谷支部と共同でイベント等を実施。ファン、サポーターが参加する形式で実施した。

- ・喜山康平選手トークショー in 岡谷 (5月31日(水) カノラホール)
- ・この街と共に!! 緑化大作戦 & 街をきれいにし隊
(公式戦PRポスター配布、ゴミ拾い) (9月2日(土) 中央通り、イルプラザ周辺)
- ・夏は山雅! 全緑チラシ配布大作戦 (公式戦PRチラシ配布) (7月7日(金) 岡谷駅前)

2. 長野パルセイロとの連携

レディースチームのホーム開幕戦の試合前に岡谷太鼓保存会による太鼓演奏を実施。岡谷太鼓及び岡谷市のPRに取り組んだ。

- ・長野パルセイロ・レディース公式戦 (9月3日(日) 長野Uスタジアム)



約200人が来場したトークショー



長野Uスタジアムにて岡谷太鼓が演奏

【3】 岡谷TMO

【基本戦略1 重点施策5(重要度:B・優先度:A)】

②0 中心市街地の情報把握と活用

中心市街地に存在する空き家・空き店舗等の情報把握を行い、その活用として空き家見学会・まちあるきを実施。

空き家等の物件紹介だけでなく、まちの歴史や魅力の発信、新規出店事例の紹介も交えるなど、まち歩き要素を強めたことで、参加の敷居を下げ、毎回一定の方に参加いただいているほか、見学会終了後に個別相談会を行うことで参加者に歩み寄った案内を行っている。

5月より隔月にて見学会を開催しており、本年度で3回（累計17回）開催している。

1. 空き家見学会開催回数：3回 ※10月現在（本年度は5月・7月・9月・11月・1月・3月の全6回を予定）
2. 空き家見学会参加者数：15名（5月/7名、7月/4名、9月/4名）
3. 空き家利用実績：6件（平成30年度からの累計）



空き家見学会の様子



中央通りを歩く参加者



岡谷の歴史紹介



活用事例の紹介

②1 まちづくり人材の育成

中小企業庁 外部人材活用・地域人材育成事業

商店街等の課題解決のために専門家派遣及びワークショップの開催を行い、その費用を中小企業庁にて補助する制度であり、中心市街地で活動する「童画館通り商業会」「イルフプラザ店舗会」「いとまち商業会」の商業会に加え「岡谷市商業連合会」や「NPO法人維新塾」が参加。またオブザーバーとして、辰野町で空き店舗活用等の活動をしている「一般社団法人〇と編集社」のほか「岡谷市商業観光課」が参加している。

ワークショップでは、商店街等で抱えている課題の抽出や、他自治体で実施の先進事例の学習等を行い、今後自分達で実現可能な活動や組織体制について検討を進めて行く。

ワークショップは全6回の開催を予定しており、9月末現在で1回実施。令和6年1月には検討内容のまとめを行う。



②賑わい拠点の立ち上げ

令和3年より空き店舗になっている「カネイチビル1階」を対象に、中心市街地の中に誰もが利用可能な賑わい拠点の立ち上げを目指し、NPO法人維新塾と共同で一般参加者を募りながら、店舗内のリノベーション等をテーマとしたワークショップを開催。

現在、店舗内に残された什器の整理、床材の剥離作業、イベントで使用する屋台の制作など、3回のワークショップを開催し、賑わい拠点の立ち上げに向け、少しずつ前進している。

1. ワークショップ開催回数：3回
2. ワークショップ参加者合計：42名（第1回/15名、第2回/16名、第3回/11名）



什器片付け作業の様子



什器片付け作業後の様子



床材剥離作業の様子



制作した屋台

②③道路・公園等の公共空間の有効活用

昨年度に実施したPark(ing)Dayの手法を参考に、県内外の学生や地元社会人等を募り、空間づくりに係る研修会を開催、受講者自らが「過ごしたい空間」を考え実現する「Park Design Lab（パークデザインラボ）」を実施した。

実施にあたっては、Park(ing)Dayの普及に努めている「一般社団法人ソトノバ」を講師として招き、空間づくりについての講義や、中心市街地のまち歩き、全国での空間づくりの事例紹介等、4回の研修を経て、蚕糸公園にて空間づくりを実践した。

1. 研修内容：7月3日（月）：第1回研修会（参加者顔合せ、屋外空間活用の概要説明、事例紹介）
7月15日(土)：第2回研修会（会場周辺のまちあるき、企画内容検討等）
8月7日（月）：第3回研修会（各チームによる経過報告①、講師による事例紹介等）
8月21日(月)：第4回研修会（各チームによる経過報告②、講師による事例紹介等）
9月16日(土)：空間づくり実践
9月25日(月)：参加者による報告会の実施
2. 受講者数：17名（県内者6名、県外者11名）※大学生14名
3. 開催場所：蚕糸公園



蚕糸公園で現地確認をする参加者



企画内容を検討する参加者

②道路・公園等の公共空間の有効活用



DIYで制作した什器の組み立て



什器設置による日陰空間の創出



自分たちで作った空間でくつろぐ受講者



地元飲食店等と連携した物販



子どもたちと一緒にパネルアートを制作



完成したパネルアート

②4 情報発信の強化

毎週金曜日正午～15分程度、イルプラザ1階LCVFMサテライトスタジオから個店の魅力発信や、中心市街地の活性化に向けたPRなど、商店主などを招いて生放送を実施。

本年度よりラジオ放送の様子を、LCV内のテレビ番組でも放送していることから、出演者が実際に販売している商品等をスタジオに持込み、ラジオ放送に併せ、映像による情報発信も実施している。

【放送回数26回、出演者数42人（10/12現在）】



4/14 靴のクサマ



6/2 映画「怪物」



7/7 マンモウ万博



7/28 きつね祭実行委員会

【基本戦略3 重点施策8(重要度:B・優先度:B)】

②5 中心市街地イベントの実施支援

昨年に引き続き、子ども向け企画を中心に、童画館通り商業会、イルプラザ店舗会、いとまち商業会での「縁日コーナー」や、新型コロナウイルスの影響により中止していた「きつねフェイスペイント」を実施し、会場には多くの親子連れの方が訪れた。

そのほか、きつね祭の歴史で謳われている「縁結び」「恋愛成就」をテーマとした「木札による稲荷社の回遊企画」、岡谷東高校の協力による「フォトスポットの制作」、岡谷太鼓まつりサブステージを活用した「コンコンテスト」を実施した。また、各会場の回遊を図った「スタンプラリー」も実施し、景品として用意したオリジナル缶バッジは約850個を配布した。

【来場者数：約1,500人】



スタンプラリー会場周辺の様子



ステージ周辺の様子



子どもたちによる風船飛ばし



制作したフォトスポット

【基本戦略3 重点施策8(重要度:B・優先度:B)】

②6 商業活性化補助金の交付

市内の商業振興を図ることを目的に、市内の商業会等で実施したイベント等に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。

【申請件数4件、申請額1,095,000円 交付済額441,000円（10/12現在）】

【4】 岡谷市商業連合会

【基本戦略3 重点施策8(重要度・B・優先度・B)】

②7 国や県、支援機関が提供する支援策を活用した事業

1. 商店街よろず相談アドバイザー派遣事業の活用

(株)全国商店街支援センターの商店街支援メニューである標記事業に申請。岡谷童画館通り商業会より、新規出店者が多くなってきたものの、商店街組織内での関係性が希薄になってきており、商店街活動を今後どのように進めていくのが良いか、専門家よりアドバイスをいただいた。

- ・実施日 令和5年7月3日(月)
- ・派遣専門家 淵上環氏（商店街支援センター登録アドバイザー）

専門家から同商業会の活動は全国的に見てもレベルが高く、街並みが整備され環境にも恵まれており、また活動に対する協力者が多いことが評価された。商店主自身がそのことに気づいておらず、まだ取り組みが不足していると考えていたが、専門家からの指摘を受けて、コロナ禍により実施を見送っていた親睦交流を目的とした事業を実施することとなり、8月30日(水)に納涼祭として開催され、多くの商店主が参加していた。

外部から専門家を招いたことにより、当たり前になり気付けなかったことに気づけ、商業会活動を前向きに取り組む機運づくりができた。



専門家による助言を受ける参加商店主

2.シルキーバス利用促進事業

全国的に増加している高齢ドライバーによる交通事故等の状況等を受けて、運転免許証自主返納者へ無料回数券（12枚綴り）を3枚交付し、運転免許証自主返納者と75歳以上の方を対象とした、**おでかけパス**（シルバー回数券）を、1000円で販売しています。併せて、80歳以上の自主返納者の方に、福祉タクシー利用券（10回分）1枚を交付しています。

なお、令和5年度より市のエコドライブ推進事業所に登録した事業所に対して、ノーマイカーデー等に活用できるようシルキーバス回数券（12枚綴り）を交付する事業をスタートしました。

公共交通を利用することで、引き続き市街地に足を運び、買物・通院、社会参加ができるよう、高齢者の外出頻度向上を図ります。

- ・令和2年4月～：運転免許証返納者へ回数券等交付（12枚綴り 3枚+オカヤペイカード）
- ・令和2年5月～：75歳以上及び運転免許証自主返納者へおでかけパスを販売（10枚綴りを1,000円）
- ・令和4年4月～：運転免許証自主返納者のうち80歳以上の方へふくし～利用券交付（1枚 10回分）
- ・令和5年4月～：エコドライブ推進事業所に対してシルキーバス回数券を交付（12枚綴り）



	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (9月末)
運転免許証返納者への回数券交付	104件	143件	106件	144件	56件
おでかけパス販売枚数	—	439セット	938セット	931セット	526セット
福祉タクシー(ふくし～)利用券交付	—	—	—	103件	48件
岡谷市エコドライブ推進事業所支援事業	—	—	—	—	14件(141枚)



3. 新型コロナ及び物価高騰等関連支援事業について

(1) 生活応援事業

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民の生活の下支えや、消費マインドを喚起するため、市内で使えるプレミアム付（50%）商品券及びオカヤペイギフトカード（50%）を発行し、市民生活の応援と市内での消費拡大による市内商業の活性化、地域経済の回復を目指す。

【事業内容】

商品券等発行総額：7億2,000万円（プレミアム分含む）

商品券等発行数：48,000（商品券及びギフトカード）

1冊15,000円分（1,000円券×15枚綴り）又は1枚15,000円分

〔購入対象者〕令和5年7月20日現在の本市の住民基本台帳に登録されている方

〔購入方法〕対象者に郵送される「商品券等購入引換券」を指定販売所に持参。

商品券等は1冊(枚)10,000円で購入可能。

〔販売期間〕令和5年10月2日（月）～令和5年12月28日（木）

〔利用期間〕令和5年10月2日（月）～令和6年1月31日（水）

令和5年度プレミアム付商品券（生活応援商品券）及びオカヤペイによる生活応援事業

おかや生活応援商品券 オカヤペイギフトカード

販売のご案内

おかや生活応援商品券
令和5年度プレミアム付商品券（生活応援商品券）
おかや生活応援商品券
¥1,000 1冊10月2日～1月31日
1冊15,000円分（1,000円券×15枚綴り）
販売金額10,000円（プレミアム5,000円分）
取扱事業所 このチラシの裏面をご覧ください。

オカヤペイギフトカード
令和5年度プレミアム付商品券（生活応援商品券）
及びオカヤペイによる生活応援事業
Okaya Payギフトカード
¥15,000 1枚10月2日～1月31日
1枚15,000円分（電子マネー）
販売金額10,000円（プレミアム5,000円分）
取扱事業所 オカヤペイ取扱店/このチラシの裏面をご覧ください。

購入対象者 令和5年7月20日現在の岡谷市の住民基本台帳に登録されている方。

購入方法 対象者に郵送される「商品券等購入引換券」を指定販売所にお持ちいただくことで購入できます。
プレミアム商品券またはオカヤペイギフトカードは15,000円分を10,000円で購入できます。どちらでも購入可能。
※商品券等購入引換券は9月末までに簡易書留にて郵送されており、まだお手元に届いていない方は、不在票をご確認の上、下記までお問い合わせください。
※利用方法に関する注意事項は商品券等購入引換券または商品券・オカヤペイギフトカード裏面にてご確認ください。

販売期間 令和5年10月2日（月）～令和5年12月28日（木）

販売場所 ① 平日 9時～17時＝岡谷郵便局、今井郵便局、長地郵便局、岡谷権現町郵便局、中央町郵便局、郷田郵便局、天竜町郵便局、湊郵便局、川岸郵便局、三沢郵便局
平日 10時～17時＝レイクウォーク岡谷郵便局
② 日曜日 10時～16時＝イルフプラザ1階
※土曜日の販売はありません。

購入時の持ち物 ① 対象者に郵送される「商品券等購入引換券」
② 現金（1万円）
③ 指定販売所で購入される方の氏名・住所が確認できる書類（マイナンバーカード、免許証、健康保険証及び学生証などの身分証明書、公共料金等の請求書など）を必ずご持参ください。

注意事項 ① 駐車場が狭い販売場所がありますので、交通手段にはご注意ください。
② 代理購入が可能です。詳しくは商品券等購入引換券をご覧ください。

商品券購入引換券に関するお問い合わせ先
お問合せ先 岡谷市産業振興部商業観光課おかや生活応援商品券係
〒394-8510 岡谷市幸町8番1号 TEL.0266-23-4811（内線1452）（平日9:00～17:00）

(2) 長野県実施事業（経済対策関連事業）

- ・特別高圧受電事業者電気料金負担軽減事業

原油・原材料価格の高騰等による経費負担を軽減するため、特別高圧契約の中小企業者等に対し電気の使用実績等に応じた支援金を支給するもの。

- ・バス・タクシー燃料価格高騰対策等経営支援事業

県民生活を支える地域交通の運行を確保するため、燃料価格高騰により厳しい経営環境にあるバス・タクシー事業者の運航継続に要する経費を助成し、経営を支援するもの。

ほか